



1965 Ford Mustang

2-door Hardtop
with
Marina Kamihara

実際にマスタングを手にする
普通はどういった生活が待っているのだろう？
Instagramで発信される
マスタングとの生活は、こうして始まった——

Photo | 佐藤亮太 Ryota Sato Text | 本間薫 Kaoru Homma



ウッディなテイストで溢れるガレージハウスは、開口部の広いガラスのスライドドアを持つガレージを中心に、リビングからもキッチンからもマスタングが眺められるように設計されている。



一人の女性と、その家族、マスタングが紡ぐストーリー——

それが映画であれ街中であれ雑誌であれ、特別なクルマとの普通の出会いは、まずどこかで目にするに始まる。神原満理奈さんの場合は、『鐵馬厩』という古民家カフェに駐めてあった一台のファースト・マスタングだった。ご想像の通り、これに一目で恋に落ちる。

お父さんとお兄さんがそれぞれクラシッくなローバー・ミニに手を入れて楽しんでいるという環境にあり、また彼女自身もそこそこクラシッくなスズキ・ジムニーを所有し、そのマフラーを自らの手で交換するなど普通のことだったので、ごく自然とファースト・マスタングを手



リビングには様々なマスタング由来の洒落たグッズがセンスよく並び、ガレージには2ドローのラリー・チェスト・ボックスなども置かれる。普段のクルマいじりは消耗品の交換くらいとのこと。

ファースト・ラヴ。